

西東三鬼のふるさと俳句投句函

令和六年四月締め 入選句

一般の部 特選

花衣すそもち上げて本丸へ
石崖を我も叩けり三鬼の忌
帰り花三鬼に隣る次男の碑

香川県 石井 澄子
岐阜県 柴田 恭雨
津山市 高木 明子

一般の部 入選

織り上がる津山絣や春を待つ
出雲道しのびて入る江戸の家
ジェンダーの対等謳う雛飾り
ハイタッチ一輪車の子と佐保姫と
庭園に制服二人春隣
老年の我にも乳房花曇
城跡の残花のみどり風やさし
つちふるや津山盆地を雨洗ふ
鍬洗ふ梅の花びら浮く水に

鏡野町 藤田 明子
広島県 佐伯 宏美
津山市 森川 浩延
鏡野町 田中 和子
鏡野町 三木 春女
兵庫県 金延 峰子
愛媛県 西原 佳子
鏡野町 中谷 淳子
鏡野町 西村 なほみ

ジュニアの部

春風や高速バスと並走す
おみくじが花にみえたよお正月
雨の日のぽつんと二本黄水仙
かみ切って小学校を卒業よ
津山城登りて虹を眺めたり

大阪府 柴田 純宏
大阪府 しばいぬ
大阪府 柴田 純宏
大阪府 しばいぬ
兵庫県 葉馬 彦斎

